

有明・八代海の 再生・維持への研究

～沿岸域環境科学教育研究センターの活動～

第5回

熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター講演会

日時：2007年1月26日(金) 13:00～17:30

会場：熊本大学工学部百周年記念館
熊本市黒髪2-39-1 (熊本大学黒髪南地区)

入場無料
定員160名

◎開 会 13:00～13:05 挨拶 内野明德 (沿岸域環境科学教育研究センター長)

◎講 演 13:10～17:25 (講演30分、質疑5分)

13:10～13:45 「三枚貝を通してみる有明海・八代海の環境変化」
逸見泰久 (生物資源循環系解析学分野 教授)

13:45～14:20 「深海生態系と干潟生態系の共通性」
嶋永元裕 (生物資源循環系解析学分野 助教授)

14:20～14:55 「養殖ノリの環境ストレス応答」
瀧尾 進 (生物資源保全・開発学分野 教授)

14:55～15:05 休憩 (10分間)

15:05～15:40 「有明海の再生に向けた現地実証試験」
滝川 清 (水・地圏環境科学分野 教授)

15:40～16:15 「堆積物から見た海域環境変遷の特性」
秋元和實 (水・地圏環境科学分野 助教授)

16:15～16:50 「人々は有明海の環境問題をどのように捉えているか」
鈴木 武 (沿岸域社会計画学分野 客員教授)

16:50～17:25 「野鳥の池の実験から見てきた海辺の自然再生の一手法」
古川恵太 (沿岸域社会計画学分野 客員助教授)

◎閉 会 17:25

◎司会進行 秋元和實

■ お問い合わせ ■

熊本大学研究・国際部研究支援課 (担当: 藤田、石橋) TEL 096-342-3143(直通)